

平成28年度 紙製容器包装分別基準適合物の再生処理事業者登録申込書(様式1)

作成日 平成27年 7月 1日

再生処理事業者名	(カナ) カブシキカイシャマルマルコウギョウ				
	(漢字) 株式会社〇〇工業				
代表者氏名	(カナ) ヨウキタロウ	役職名	(カナ) ダイヒョウトリシマリヤク		
	(漢字) 容器太郎		(漢字) 代表取締役		
本社所在地	(カナ) 〒123-4567 マルマルクサンカクサンカク				
	(漢字) 東京都 〇〇区△△1-2-3				
電話番号	03-5678-8901	FAX番号	03-5678-8901		
担当部署名	(カナ) リサイクルスイシンカ				
	(漢字) リサイクル推進課				
担当者氏名	(カナ) ホウソウジロウ	役職名	(カナ) カチョウ		
	(漢字) 包装 次郎		(漢字) 課長		
担当者所在地 (資料送付先)	(カナ) 〒156-7890 シカクシカクシバツバツ				
	(漢字) 東京都 □□市××1-2-3				
電話番号	0234-567-8901	FAX番号	0234-567-8901		
E-Mail	abc@def.co.jp	連絡用E-Mail	abc@def.co.jp		
設立	昭和〇〇年 △月	設立後	××年	従業員	30人
資本金	1,000千円			年間売上高	1,000,000千円
会社の 主たる業務	産業廃棄物収集運搬	工場(事業所)数	1ヶ所	ホームページ	http://www.jcpra.or.jp/

「事業者登録規程」に適合していること、ならびに、この申込書及び添付資料の内容については、事実と相違ありません。

平成 年 月 日

事業者 代表者 印 (代表者登録印(個人の場合は実印))

平成28年度 紙製容器包装分別基準適合物の再生処理事業者(選別)登録申請書(様式1-②)

印字サンプル

事業者名	代表者名	作成日
株式会社〇〇工業	容器太郎	平成27年 7月 1日

1. 古紙事業に係る収支見直し

(金額は千円単位)		平成26年度 実績	平成27年度 見込み	平成28年度 計画	平成29年度 想定	平成30年度 想定
収入 (古紙取扱販売)	古紙取扱販売収入(イ)	3,900,000	5,200,000	5,200,000	5,200,000	5,200,000
	内)協会からの受託料	25,000	18,000	18,000	18,000	18,000
	販売量(t)	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000
	その他古紙事業に関する収入(ロ)	50,000	60,000	60,000	60,000	60,000
	計 (イ)+(ロ) ⇒ ①	3,950,000	5,260,000	5,260,000	5,260,000	5,260,000
支出 (古紙取扱販売)	人件費	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000
	減価償却費	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
	土地・建物・設備等の賃借料	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000
	仕入	2,500,000	3,700,000	3,700,000	3,700,000	3,700,000
	その他経費(メンテナンス費・運賃・ 電熱用水費・その他)	500,000	600,000	600,000	600,000	600,000
	計 ⇒ ②	3,790,000	5,090,000	5,090,000	5,090,000	5,090,000
差引収支差額(①-②)		160,000	170,000	170,000	170,000	170,000

2. 協会扱い分のみの収支

(金額は千円単位)		平成26年度 実績	平成27年度 見込み	平成28年度 計画	平成29年度 想定	平成30年度 想定
収入 (選別・製紙原料 販売)	協会からの受託料(ハ)	25,000	18,000	18,000	18,000	18,000
	製紙原料販売収入(ニ)	36,000	27,000	27,000	27,000	27,000
	トン当たりの販売単価(※千円単位)	6	9	9	9	9
	販売量(t)	6,000	3,000	3,000	3,000	3,000
	計 (ハ)+(ニ) ⇒ ③	61,000	45,000	45,000	45,000	45,000
支出 (選別・製紙原料 販売)	人件費	20,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	減価償却費	900	900	900	900	900
	土地・建物・設備等の賃借料	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
	その他経費(メンテナンス費・運賃・ 電熱用水費・その他)	40,000	28,000	28,000	28,000	28,000
	計 ⇒ ④	63,900	41,900	41,900	41,900	41,900
差引収支差額(③-④)		-2,900	3,100	3,100	3,100	3,100

3. 事業全体
(古紙事業以外も含めた全事業)

(金額は千円単位)		平成26年度 実績	平成27年度 見込み	平成28年度 計画	平成29年度 想定	平成30年度 想定
売上高		4,300,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000
経常利益		200,000	230,000	230,000	230,000	230,000

平成28年度 紙製容器包装分別基準適合物の再生処理事業者(選別)登録申込書(様式2)

再生処理事業者： 1234567 株式会社〇〇工業

工場： 01 第一工場

作成日平成27年 7月 1日

再生処理(選別) 施設の工場所在地 及び工場担当部署	工場名または 事業所名	(カナ) ダイイチコウジョウ (漢字) 第一工場					
	工場所在地	(カナ) 〒457-1234 シカクシカクシバツバツ (漢字) 愛知県 □□市××1-2-3					
	工場担当部署名	選別課	役職名	課長	電話番号	052-567-8901	
	工場担当者名	分別 良夫				FAX番号	052-567-8901
	e-mail	abc@def.co.jp				工場(事業所) の総面積	300㎡

1. 当工場における古紙を扱う部門の人員構成

人員構成 (パートを含む)	事務及び管理部門	現場作業部門	工場人員計
	10人	10人	20人

2. 当工場における新聞・雑誌・段ボール等の古紙及び紙製容器包装の取扱いの有無と前年度の年間販売量(貴社の決算ベース)

古紙の取扱いの有無	紙製容器包装の取扱いの有無	古紙の年間販売量(うち紙製容器包装販売量)
あり	あり	1トン(1トン)

3. 当工場における紙製容器包装の再生処理に使用する主要設備・重機の有無及び仕様と設置台数

	名称	有無	容量・能力など	台数
計量設備・ 解梱用重機	①トラックスケール	あり	40トン	1台
	②フォークリフト	あり	3トン	1台
	③クランプリフト	あり	3トン	1台
	④ショベルローダー	なし	0トン	0台
	⑤パワーショベル	なし	0トン	0台
	①選別用コンベア	あり	15トン	1台
選別設備	選別用コンベア	なし	幅 6m×長さ 1.4m	0台
	②選別用作業台	なし	幅 0m×長さ 0m	0台
	③その他	なし	縦 0m×横 0m	0台
	①ベ어링マシン (設備名：)	あり		1台
圧縮・梱包設備	(設置年月：)		0トン/時	0台
	(設置年月：)		0トン/時	0台

4. 紙製容器包装の再生処理(選別)設備の状況

設備の状況	完成時期
<input checked="" type="checkbox"/> 既設	—
<input type="checkbox"/> 新設中	
<input type="checkbox"/> 改造中	

平成28年度 紙製容器包装分別基準適合物の再生処理事業者（選別）登録申込書（様式2-②）

事業者名	代表者名	作成日
株式会社〇〇工業	容器太郎	平成27年 7月 1日

紙製容器包装再生処理事業に係る事業責任者および現場責任者などの業務経歴

(申請する再生処理事業に係る責任者の氏名および主な業務経歴を記載してください。業務経歴は印字サンプルを参考に具体的に記載ください)

施設名	事業責任者氏名	現場責任者氏名
第一工場	事業太郎	現場太郎

1. 事業責任者の業務経歴

主な業務経歴
平成〇年株式会社〇〇工業入社 平成〇年〇〇工場へ異動第一製造課に勤務 平成〇年〇〇工場第一製造課課長を拝命 平成〇年第一工場へ異動、製造部長を拝命 平成〇年第一工場長を拝命、現在に至る

2. 現場責任者の業務経歴

主な業務経歴
平成〇年株式会社〇〇工業入社 平成〇年〇〇工場へ異動第二製造課に勤務 平成〇年〇〇工場第二製造課主任を拝命 平成〇年第一工場へ異動、製造課長を拝命 平成〇年第一工場製造部長を拝命、現在に至る

3. 再生処理事業の実施に係る資格所有者

資格	氏名
廃棄物処理施設技術管理者	事業太郎
フォークリフト、クランプ リフト	包装太郎
パワーショベル等	現場太郎、包装太郎

平成28年度 紙製容器包装分別基準適合物の再生処理事業者(選別)登録申込書(様式3)

再生処理事業者： 1234567 株式会社〇〇工業

工場： 01 第一工場

作成日 平成27年 7月 1日

1. 市町村から引き取った紙製容器包装(分別基準適合物)の解梱・選別作業場所

作業場所の別	作業面積
解梱作業場所	67 m ²
選別作業場所(平場(フロア)で選別作業する場合のみ記入) ■ 解梱作業場所と同じ	67 m ² ※コンベアで選別作業する場合は記入不要

2. 当工場における紙製容器包装(分別基準適合物)の選別作業の内容・再生処理(選別)能力・製紙メーカーの引き取り同意書合計量

選別作業の内容	再生処理(選別)能力								再商品化製品利用 事業者(製紙会社等) の引き取り同意量合計 (単位:トン/年)
	1人1時間当りの 選別能力 (単位:kg/時)	選別作業 人員 ※ (単位:人)	1時間当りの 選別能力 (単位:kg/時)	1日当りの 作業時間 (単位:時間)	1日当りの 選別能力 (単位:トン/日)	年間稼動 予定日数 (単位:日/年)	1年間の 選別能力 (単位:トン/年)	年間再生処理 引受能力 (単位:トン/年)	
選別コンベアを使用	250	4	1,000	5	5	250	1,250	1,000	1,500

※ パートを含む人員数

3. 紙製容器包装(分別基準適合物)の引き取り品・選別品の保管場所

保管場所の別	保管場所の面積(屋内)	保管可能量(屋内)
市町村から引き取った分別基準適合物	200 m ²	20トン
選別品(製紙原料及び固形燃料向け)	100 m ²	10トン

平成28年度 紙製容器包装再商品化製品引き取り同意書（選別事業者用）（様式4-1）

株式会社〇〇工業

(再生処理事業者名)

殿

平成 年 月 日

社 名 株式会社利用工業

工 場 名 本社工場

〒123-4567
工 場 所 在 地 東京都〇〇市××1-2-3

工場責任者役職名 工場長

工 場 責 任 者 利用次郎 印

(再商品化製品利用事業者)

担 当 部 署 リサイクル部

担 当 者 包装太郎

電 話 番 号 03-9876-5430

F A X 番 号 03-9876-5429

当社は再生処理事業者 株式会社〇〇工業 が紙製容器包装を選別して製紙原料に再商品化し、その内容が当社の提示する品質規格を満足していることを確認の上、当該再商品化製品を引き取り、利用することに同意します。

引き取り同意量	7,564 トン
引き取り時の荷姿の形態	<input type="checkbox"/> 1. 圧縮梱包品（通常の古紙ベール品） <input checked="" type="checkbox"/> 2. 特殊な形態のベール品 (小さい寸法でプラスチックバンド締め等)
引取品の銘柄	<input type="checkbox"/> 1. 紙製容器包装 <input type="checkbox"/> 2. 台紙 <input type="checkbox"/> 3. ボール <input checked="" type="checkbox"/> 4. その他 (0 1 2 3 4 ー ー ー 4 3 3 2)
用途例	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 板紙 <input type="checkbox"/> 2. 段ボール原紙 <input type="checkbox"/> 3. その他
再商品化製品利用事業者と再生処理事業者が同一事業者、又は同一のグループ企業で	<input type="checkbox"/> ある / <input checked="" type="checkbox"/> ない

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会より利用事業者の方へお願い

- 1：本同意書には、引き取り品質規格書（紙製容器包装に関するもの）を添付して提出してください。なお、引き取り品質規格書にも再商品化製品利用事業者の社名・工場名の明記、押印が必要です。
- 2：紙製容器包装の選別品品質規格については、協会で行きまとめた『紙製容器包装再生処理施設ガイドライン』に「資料①紙製容器包装の製紙原料等向け選別品の品質について」を定めていますので、内容をご確認ください。
- 3：引き取り同意量には、貴社（再商品化製品利用事業者）が本書持参の再生処理事業者から平成28年度中に引き取り可能な紙製容器包装再商品化製品（製紙原料等）の量をご記入ください。この数値は、当協会が再生処理事業者の再商品化受託可能量を査定する際の重要な資料となります。なお、引き取り同意量の記入がなければ、登録はできませんので十分ご注意ください。
- 4：再商品化製品につきまして利用状況など調査を行うことがございますがご協力をお願いいたします。

ご不明な点等につきましては、下記までお問い合わせください。

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会 紙容器事業部

電話：03-5532-8627、8609

※ 製紙原料の利用事業者は製紙会社に限ります。『紙製容器包装再生処理施設ガイドライン』の「資料① 紙製容器包装の製紙原料等向け選別品の品質について」を再商品化製品利用事業者にご提示ください。

※ 本同意書は再商品化製品利用事業者の工場毎に作成してください。また、コピーではなく原本を送付ください。

平成28年度 紙製容器包装再商品化製品引き取り同意書（選別事業者用）（様式4-2）

株式会社〇〇工業 殿
(再生処理事業者名)

平成 年 月 日

社 名 株式会社利用工業

工 場 名 本社工場

〒123-4567

工 場 所 在 地 東京都〇〇市××1-2-3

工場責任者役職名 工場長

工 場 責 任 者 利用次郎 印

(再商品化製品利用事業者)

担 当 部 署 リサイクル部

担 当 者 包装太郎

電 話 番 号 03-9876-5430

F A X 番 号 03-9876-5429

(直納事業者又は商社)
〒124-0003
所 在 地 東京都〇〇市△△3-2-1

社 名 株式会社第一〇〇商事

代 表 者 商社太郎 印

担 当 者 商事次郎

電 話 番 号 012-3456-7891

当社は再生処理事業者 株式会社〇〇工業 が紙製容器包装を選別して製紙原料に再商品化し、その内容が当社の提示する品質規格を満足していることを確認の上、本同意書に記載の直納事業者（又は商社）を経由して、当該再商品化製品を引き取り、利用することに同意します。

引き取り同意量	622トン
引き取り時の荷姿の形態	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 圧縮梱包品（通常古紙ベール品） <input type="checkbox"/> 2. 特殊な形態のベール品 (小さい寸法でプラスチックバンド締め等)
引取品の銘柄	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 紙製容器包装 <input type="checkbox"/> 2. 台紙 <input type="checkbox"/> 3. ボール <input type="checkbox"/> 4. その他
用途例	<input type="checkbox"/> 1. 板紙 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 段ボール原紙 <input type="checkbox"/> 3. その他
再商品化製品利用事業者と再生処理事業者が同一事業者、又は同一のグループ企業で	<input type="checkbox"/> ある / <input checked="" type="checkbox"/> ない

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会より利用事業者の方へお願い

- 1：本同意書には、引き取り品質規格書（紙製容器包装に関するもの）を添付して提出してください。なお、引き取り品質規格書にも再商品化製品利用事業者の社名・工場名の明記、押印が必要です。
- 2：紙製容器包装の選別品品質規格については、協会を取りまとめた『紙製容器包装再生処理施設ガイドライン』に「資料①紙製容器包装の製紙原料等向け選別品の品質について」を定めていますので、内容をご確認ください。
- 3：引き取り同意量には、貴社（再商品化製品利用事業者）が本書持参の再生処理事業者から平成28年度中に引き取り可能な紙製容器包装再商品化製品（製紙原料等）の量をご記入ください。この数値は、当協会が再生処理事業者の再商品化受託可能量を査定する際の重要な資料となります。なお、引き取り同意量の記入がなければ、登録はできませんので十分ご注意ください。
- 4：再商品化製品につきまして利用状況など調査を行うことがございますがご協力をお願いいたします。

ご不明な点等につきましては、下記までお問い合わせください。

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会 紙容器事業部
電話：03-5532-8627、8609

※ 製紙原料の利用事業者は製紙会社に限ります。『紙製容器包装再生処理施設ガイドライン』の「資料① 紙製容器包装の製紙原料等向け選別品の品質について」を再商品化製品利用事業者にご提示ください。

※ 本同意書は再商品化製品利用事業者の工場毎に作成してください。また、コピーではなく原本を送付ください。